

いすみ市太東埼灯台広場の

## 防災妖怪 「トリビエ」(二代目) について

いすみ市では、2020年12月と翌年1月に鳥インフルエンザが発症し、230万羽超のニワトリが殺処分されました。その鎮魂と防疫のために、よく知られている疫病妖怪「アマビエ」にちなみ、頭にトサカを付けた妖怪を、名前も「トリビエ」として、この地に2021年5月に設置しました。

いすみ市では、フェーズフリー防災を推進しています  
が、安全安心の観光の街／いすみの応援のために、疫病退散を祈願し、2026年5月に、「トリビエ」2代目を作成し、同じこの地に、寄贈設置しました。



設置日 2026年9月5日

設置者 佐藤建吉(一社 洸楓座、

一財 エコミュージアムいすみ)

連絡先 090-1268-5882

制作者 木村廣志(いたずら丸太工房 里山風景)

寄贈者 鈴木信一(アマビエの会)

設置許可 いすみ市、千葉県